

2023年11月24日

各位

会社名 プリントネット株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 小田原 洋一
(コード番号: 7805 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員管理本部長 小田原 一誠
(TEL. 050-3734-6495)

【訂正・数値データ訂正】「2023年8月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

2023年10月13日に開示いたしました「2023年8月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」に一部訂正がありますので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

【訂正の理由】

「2023年8月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の発表後、記載内容に一部訂正すべき事項がありましたため、訂正を行うものです。

【訂正の内容】

訂正箇所につきましては、下線を付して表示しております。

〈2023年8月期 決算短信 サマリー情報〉

(3) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年8月期	<u>898</u>	<u>△362</u>	△499	1,039
2022年8月期	588	△909	304	1,002

(訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年8月期	<u>908</u>	<u>△372</u>	△499	1,039
2022年8月期	588	△909	304	1,002

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(訂正前)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、898,993千円の収入（前事業年度は588,835千円の収入）となりました。これは主に、減価償却費531,315千円及び税引前当期純利益の計上658,031千円等の増加要因があったものの、棚卸資産の増加額126,593千円、法人税等の支払額294,287千円等の減少要因があったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、362,472千円の支出（前事業年度は909,914千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出196,585千円及び無形固定資産の取得による支出154,913千円等の減少要因によります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年8月期	2023年8月期
自己資本比率 (%)	45.3	48.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	40.5	48.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	4.2	2.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	62.7	<u>86.3</u>

(訂正後)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、908,993千円の収入（前事業年度は588,835千円の収入）となりました。これは主に、減価償却費531,315千円及び税引前当期純利益の計上658,031千円等の増加要因があったものの、棚卸資産の増加額116,593千円、法人税等の支払額294,287千円等の減少要因があったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、372,472千円の支出（前事業年度は909,914千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出161,042千円及び事業の譲受けによる支出187,000千円等の減少要因によります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年8月期	2023年8月期
自己資本比率 (%)	45.3	48.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	40.5	48.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	4.2	2.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	62.7	<u>87.2</u>

(4) キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	630,726	658,031
減価償却費	517,976	531,315
減損損失	—	26,451
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	265	△1,511
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	7,769
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△48,205	△19,568
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	20,270	7,332
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	600	600
受取利息及び受取配当金	△3,534	△2,860
支払利息	8,600	9,774
保険解約返戻金	△58,507	—
支払手数料	177	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△832	—
固定資産除却損	1,176	5,017
受取補償金	△21,345	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△90,721	△64,735
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△133,771	△126,593
仕入債務の増減額 (△は減少)	△24,050	31,482
未払金の増減額 (△は減少)	16,078	16,098
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△71,819	24,829
その他	△74,335	97,409
小計	668,746	1,200,842
利息及び配当金の受取額	3,527	2,858
利息の支払額	△9,384	△10,420
補償金の受取額	21,345	—
法人税等の支払額	△95,561	△294,287
法人税等の還付額	161	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	588,835	898,993
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△886,314	△196,585
有形固定資産の売却による収入	1,000	—
無形固定資産の取得による支出	△79,967	△154,913
敷金及び保証金の差入による支出	△14,073	△3,941
敷金及び保証金の回収による収入	11,145	13,216
保険積立金の積立による支出	△16,938	△16,938
保険積立金の解約による収入	79,458	—
短期貸付金の増減額 (△は増加)	344	94
その他	△4,568	△3,404
投資活動によるキャッシュ・フロー	△909,914	△362,472

(訂正後)

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	630,726	658,031
減価償却費	517,976	531,315
減損損失	—	26,451
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	265	△1,511
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	7,769
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△48,205	△19,568
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	20,270	7,332
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	600	600
受取利息及び受取配当金	△3,534	△2,860
支払利息	8,600	9,774
保険解約返戻金	△58,507	—
支払手数料	177	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△832	—
固定資産除去損	1,176	5,017
受取補償金	△21,345	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△90,721	△64,735
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△133,771	△116,593
仕入債務の増減額 (△は減少)	△24,050	31,482
未払金の増減額 (△は減少)	16,078	16,098
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△71,819	24,829
その他	△74,335	97,409
小計	668,746	1,210,842
利息及び配当金の受取額	3,527	2,858
利息の支払額	△9,384	△10,420
補償金の受取額	21,345	—
法人税等の支払額	△95,561	△294,287
法人税等の還付額	161	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	588,835	908,993
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△886,314	△161,042
有形固定資産の売却による収入	1,000	—
無形固定資産の取得による支出	△79,967	△13,457
事業譲受による支出	—	△187,000
敷金及び保証金の差入による支出	△14,073	△3,941
敷金及び保証金の回収による収入	11,145	13,216
保険積立金の積立による支出	△16,938	△16,938
保険積立金の解約による収入	79,458	—
短期貸付金の増減額 (△は増加)	344	94
その他	△4,568	△3,404
投資活動によるキャッシュ・フロー	△909,914	△372,472

以上